

# 地域防災・地域福祉活動

※世帯数と人口は令和 4 年 4 月 1 日現在

南区	小学校区・地区名	曾根学区	世帯数	792 世帯	人口	2,082 人
----	----------	------	-----	--------	----	---------

## ■組織の概要

曾根学区は岡山市南区に位置し、曾根学区安全・安心ネットワークは連合町内会を主体に各種地域団体で構成し、小学校にも加入してもらい幅広く連携した活動を行っています。

## ■活動の取組内容

令和 5 年に干拓 200 年を迎える曾根学区は、学区の南西を流れる倉敷川や南東を流れる丙川が集中豪雨等により内外水氾濫が発生するのではないかと、常に危機感を持った日常生活が余儀なくされています。

平成 23 年に立ち上げた「曾根学区民支え合い防災体制づくり事業」も、曾根学区に初めて避難指示が発令された平成 30 年 7 月豪雨を機に、曾根学区連合町内会自主防災会を設立し、岡山市危機管理室のご指導を仰ぎながら避難訓練・防災研修等に取り組んでいます。

令和 2 年度は倉敷川氾濫から身を守る避難訓練、「新型コロナウイルス」等の感染症を考慮した避難所受付訓練と、感染症が懸念される避難者の隔離・誘導の訓練にも取り組みました。



〈災害訓練 令和 3 年 1 月 24 日〉

平成 25 年度に「あんしんカプセルおかやま」のモデル事業に取り組み、高齢者の方がいつまでも安心して住み続けられる地域を目指して進めてきました。内容の充実を図るため平成 29 年度「曾根学区ケア会議」を設置し、町内会長、民生委員、コミュニティ協議会福祉部の方々が中心となり、地域の課題を出し合い問題解決に向けて取り組んでいます。

令和 2 年度からは、支え合いの輪を広げ、さらに住みよい地域づくりを推進するため、曾根

学区ケア会議を「支え合い推進会議」として発足しました。「あんしんカプセル」の更新と新規加入者との話し合いを定期的に行って、地域の特別老人ホームとも連携し支え合う地域づくりを進めています。



〈令和 2 年度曾根ケア会議グループワークより〉

〈令和 3 年度曾根ケア会議 写真〉

## ■活動の成果

「いざ避難、みんなで高めよう防災力・地域の絆」をスローガンに、自主防災会と連携しながら行う防災訓練・研修で意識の高揚を図ることができました。

「あんしんカプセルおかやま」の更新を基軸に、高齢者・要援護者の方々を地域住民が支え合う態勢作りと、「あんしんカプセルおかやま」の最新化及び「要支援者」の実態把握を行っています。

## ■工夫していること

新たな取組として「新型コロナウイルス」等の感染症を考慮した避難所受付訓練と、防災研修で参加者が簡易防災具を製作する研修を行っています。

「あんしんカプセルおかやま」更新時の高齢者・要支援者情報を自主防災会と共有して、「避難行動要支援者」の効果的な避難訓練に繋げています。